



新野中 学校だより2024年(令和6年)11月1日

新中PRIDE



(No.12)11月1日号

発行 学校長 岡田 栄司

秋です。

10月20日に全町運動会が行われました。保育園児のかわいい競技も、小学生の生き生きとした競技も素晴らしかったですが、やっぱり中学生は迫力があります。大きな声では言えませんが、やはり中学生が主役だなと心の中で何度も思いました。どの種目も見応えありましたが、特に今年初めて実施したダンスパフォーマンスは、たくさんの人から「良かった。」「中学生凄い。」「楽しかった。」「感動した。」等お褒めの言葉をいただきました。

翌21日は市中駅伝競争大会がありました。男女が揃って出場し、今年も新中生が意地とプライドを見せてくれました。タスキを受け取り、仲間の思いを背負って懸命に走り出す選手たち。私のもっとも好きな瞬間です。先生方や保護者の方々と懸命に応援しました。

急に寒さが増し、秋の訪れを一気に感じるようになりました。私はいつも季節の変わり目に体調を崩します。お互い生活習慣に留意しながら、11月も頑張りましょう。

新野全町運動会(10月20日)



阿南市中学校駅伝競走大会(10月21日)



各行事の詳細はぜひ、ホームページをご覧ください

ダンスパフォーマンス

全町運動会お世話になりました。生徒たちはどの種目もよくがんばりましたが、とにかく評判が良かったのは、今年初めて実施した「ダンスパフォーマンス」です。保護者や町民の方々から「良かった」「楽しかった。」「子どもたち凄い。」「思い出になった。」「来年もしてほしい」等様々な声をいただきました。体育主任の発案による新たな試みでしたが、生徒たちが恥ずかしがって消極的になるのではという不安を良い意味で大きく裏切ってくれました。

体育主任に聞いてみると、自主的に取り組めるよう、ダンスの内容から練習方法まで、ほとんどすべてを生徒たちに考えさせたのだそうです。だから、生徒たちはあれほど前向きに取り組み、あの笑顔に繋がったのだなと思いました。完成までには紆余曲折があり、それぞれの組でドラマがあったように聞いていますが、生徒たちの感性、想像力、集中力にはつくづく感心しました。また先輩後輩を超えた仲の良さも本校の魅力だなと改めて感じました。

様々な行事や試合もありましたが、どの分野についても、校長室に来ていただければ何時間でもお話したいような、生徒たちの名場面や活躍がありました。また保護者の方々や町民の方々に助けていただいた場面もたくさんございました。本来であればお名前を申し上げてお礼を申したいところです。本当にありがとうございます。

ホームページには少し詳しく書かせていただいておりますのでご覧いただければ幸いです。

秋の新中(詳細気になる方はぜひHPへお越しください(^^))

  ハロウィンこどもワクワクフェスティバルin新野(10/27)	   県新人バレーボール大会(10/27)	 任命式・生徒集会(10/25)
  徳島県人権教育研究大会(10/18)	   南部Bブロック新人戦野球3位決定戦(10/12)	 後期始業式(10/15)
  阿南市中学校英語部会研究会・1年生研究授業(10/30)	  	 前期終業式(10/10)

全町運動会の裏側・・・

 朝暗い時間に役員が集まると、前夜の暴風でテントが10メートル以上吹っ飛んで、見事着地していました。奇跡的に本校テントは大破を免れました。	 今年も阿南市交通安全協会新野分会の方々に、駐車場への誘導を行っていただきました。たくさんの方々のご尽力のお陰で子どもたちががんばれます。	 国歌斉唱。突然、歌手のような素敵な歌声が聞こえて驚いた人もいたかもしれません。そうです。本校音楽主任の美声だったのです。	 最後の種目、選抜リレーでスターターピストルの音に驚いて選手が倒れる恒例の「ネタ」ですが、みなさん気付いていただけましたでしょうか。(^^)
--	---	--	--